

＜柏市消費者教育推進連絡会について＞

- ◇目的◇ 柏市の学校における消費者教育の推進
- ◇委員◇ 柏市教育委員会職員，小，中，高等学校の教員
- ◇庶務◇ 柏市消費生活センター



6月30日（金）柏市中央体育館管理棟2階会議室で，本年度第1回目の「柏市消費者教育推進連絡会」を開催しました。上の写真は，グループ討議の様子です。消費者教育の領域である「消費者市民社会の構築」「商品安全」「契約・金銭管理・生活設計」「情報社会対応」について，年代ごとに身につけておきたい力について検討しました。

＜今年度の委員をご紹介します＞

所 属	氏 名	所 属	氏 名
柏市立教育研究所	池田 一美 所長	高田小学校	澤田 堂樹 教諭
	宮内 竜男 統括リーダー	柏中学校	鴫巢 寿 教諭
	美留町 紀子 消費者教育担当指導主事	富勢中学校	吉澤 朋美 教諭
柏第三小学校	金野 千佳 教諭	柏第三中学校	生田 史恵 教諭
柏第六小学校	竹内 祥子 教諭	西原中学校	深野 剛 教諭
光ヶ丘小学校	工藤 拓磨 教諭	柏市立柏高等学校	古川 真伍 教諭
富勢小学校	眞田 英里子 教諭	千葉県立 柏の葉高等学校	佐藤 一樹 教諭
酒井根小学校	渡邊 夕貴 教諭		

これからの予定

10月	11月2日（木）	2月	3月
第2回連絡会	第3回連絡会 消費者教育フェスタin柏	第4回連絡会	消費者教育授業実践事例集 VI発行（配付は4月以降）

連絡会委員による消費者教育の視点を持った授業をご紹介します！

網掛けしたものは、これから公開する授業です。



	実践者	教科	内容	消費者教育の領域
小学校	金野委員	総合的な学習の時間	「エコアップ大作戦」・・・社会科で学習した「水はどこから」「ごみの処理と利用」にも関連させた授業を計画中。 ※ 11月2日(木) 消費者教育フェスタ in 柏で公開予定	消費者市民社会の構築
	八戸委員 (昨年度委員)	生活	「あきとふれあおう」・・・「四小まつり」でお客さんを迎えた経験を振り返り、次の企画である保育園児の招待に生かす。批判的思考力を養うとともに、自他の違いに気付くことを目指した。	情報社会対応
	竹内委員	生活単元学習	「グッジョブ！」・・・校内教職員の協力を得て、仕事を選ぶ、働く、お金を得る、買い物をする(又は今は買わずにお金を貯めて高額な商品を買う)という経験を繰り返す。児童の自立と社会参加を目指した。	契約, 金銭管理, 生活設計
	工藤委員	家庭	「くふうしよう 楽しい食事」・・・小学生の発達段階に配慮しながら「地産地消」のこんだてを考える授業を計画中。	消費者市民社会の構築
	眞田委員	家庭	「じょうずに使おう 物やお金」・・・親戚のお客様や家族のためという条件を設定し、実物を使ってお菓子選びをした。グループ学習も取り入れることで考えを広げたり深めたりできた。	契約, 金銭管理, 生活設計
	渡邊委員	家庭	「洗たくをしてみよう」・・・洗剤の使用量, 洗い方など, 環境問題を視野に入れた授業を計画中。	消費者市民社会の構築
	澤田委員	社会	「憲法はだれのため, 何のためにあるのか」・・・本当に困ったときには「助けてくれる人がいる」「権利を守る法律がある」ことを子どもたちの心に根付かせたい。全ての法律の基本となる「憲法」を, スマートフォンのアイコンで表現させることにより, 視覚から理念を理解することができた。	消費者市民社会の構築及び契約
中学校	鴫巣委員	公民	自分たちが使ったお金の行く先を考える授業を計画。知識ではなく, 生徒の心に残り, 大人になったときに使うことができる力を養いたい。 ※ 11月2日(木) 消費者教育フェスタ in 柏で公開予定	消費者市民社会の構築
	吉澤委員	英語	1992年にリオデジャネイロで開催された Earth Summit において, 12歳で感動的なスピーチを行ったセヴァン・カリス・スズキ (Severn Cullis-Suzuki) さんについてのセクションで, 環境について考える授業を計画中。	消費者市民社会の構築
	生田委員	家庭	地域の食材と郷土料理・・・食の安全, 輸送コストや燃料の削減, 地域の活性化など地産地消のよさ, 地域特有の食文化や旬の食材に関心を持てるように, 地域の食材を使った「オリジナルの芋けんちん」のレシピを考えたい。	消費者市民社会の構築
	深野委員	理科	「気体の性質」・・・暮らしの中の理科というコラムから, 「まぜるな危険!」について取り上げる。印象付ける授業は理科の醍醐味。	商品安全
高等学校	古川委員	社会	1年生現代社会「現代の経済と国民の福祉」の中で, 「広告」を素材にした授業を計画中。	情報社会対応, 契約
	佐藤委員	情報	「レコメンドアルゴリズムとプログラム」・・・インターネットのお勧め機能を構成するプログラムやビッグデータの活用などを学ぶ中から, 情報の信用性, 信ぴょう性に対する論理的思考を育む授業を計画中。 ※ 11月2日(木) 消費者教育フェスタ in 柏で公開予定	情報社会対応